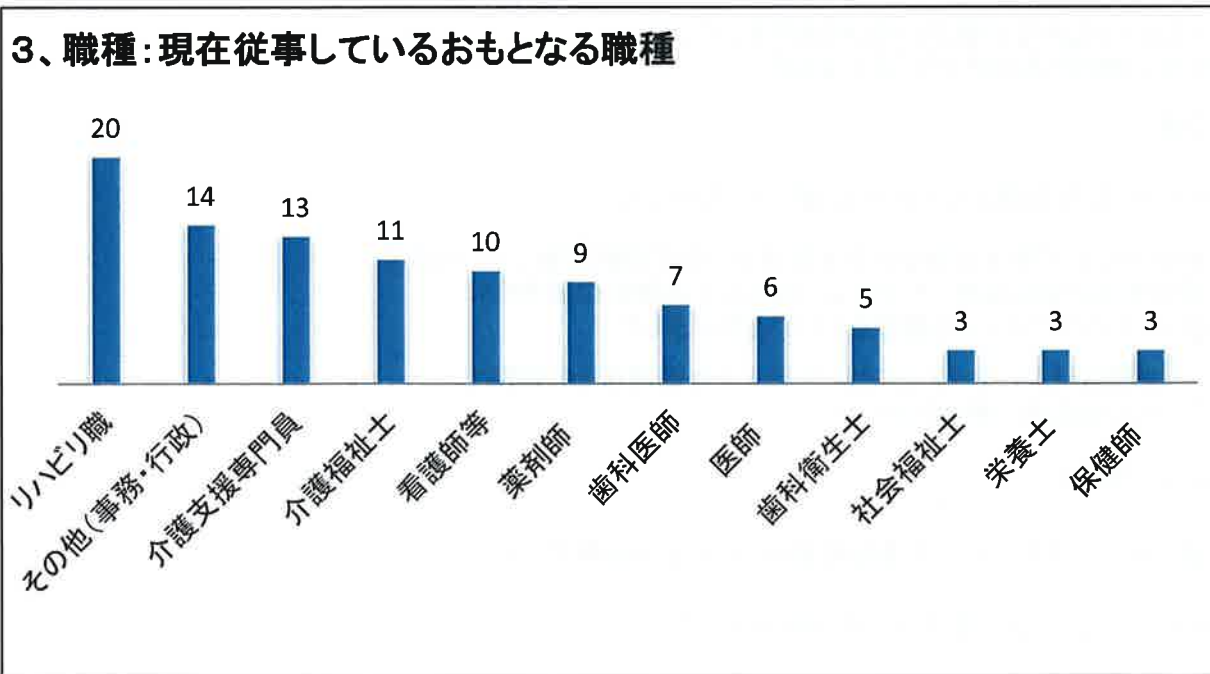
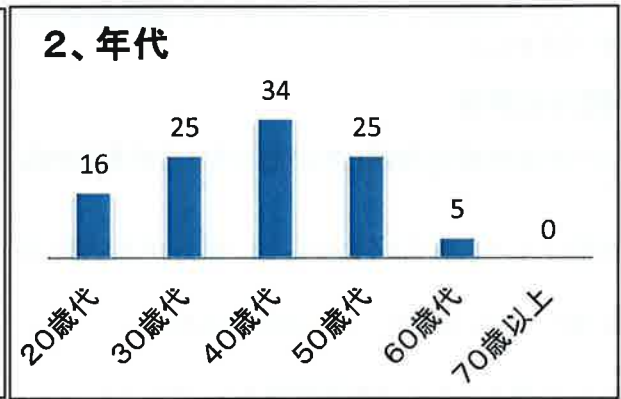
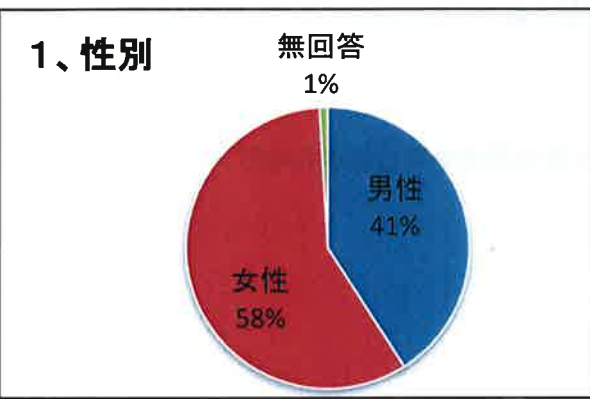
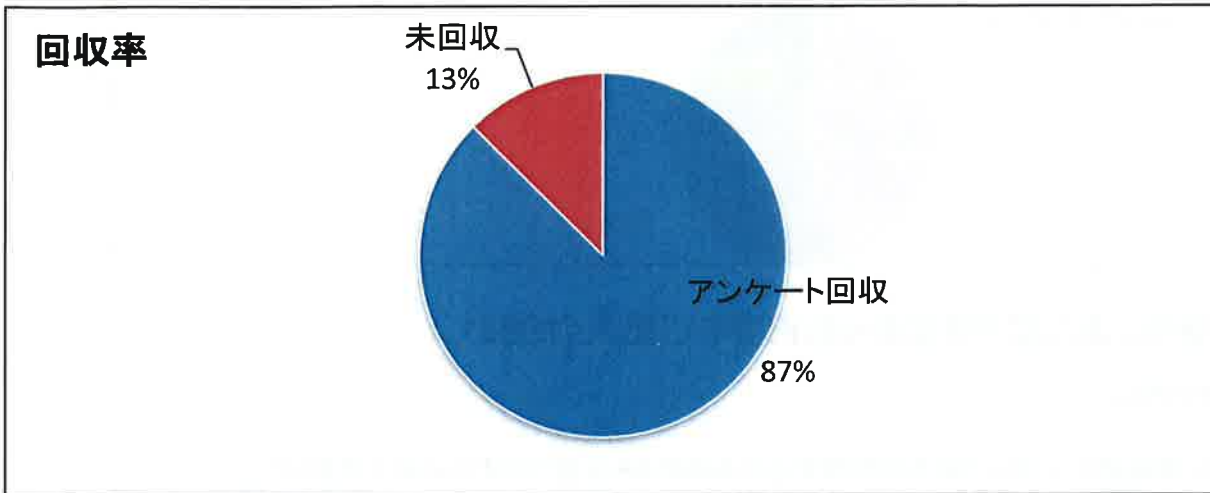


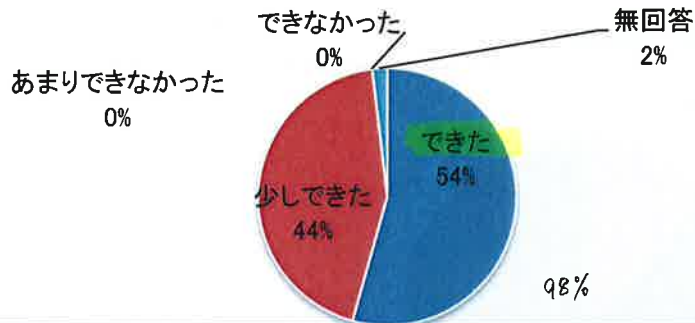
第3回「在宅医療サークル」アンケート結果

参加者 120名

回収数 105枚



4、介護支援専門員の役割について理解はできましたか



理解できた、またはできなかった内容をご記入ください。

・CMの仕事内容

・ケアプランに具体的にどのようなものが設定されるのかイメージをつかむことができました

・自分が行っている業務ではあるが改めて介護保険制度へ順を追って説明をきくと再認識ができました。

・サービス調整や説明等

5 ・おおまかな仕事内容は理解していたつもりだが具体的な支援内容等を知る機会になりよかった

・自分の知識のなさもありよくわからない部分がありました

・大変な仕事だと思いました。プランの見直しも。

・本人のQOLを考えたサービスを選択するところ

・知っているようで知らない事がいろいろありました。わかりやすい解説をありがとうございました

・歯科の予算

・本人だけでなく家族支援がないと在宅難しいとわかった

・介護保険のみならず様々な制度と要支援者をつなぐ役割があるという点で自分自身がそれを知らなかったですし、SWとして入院中の患者様にもっと関わっていただけるよう相談をしたいと思いました。

・制度としては理解はおこなえたが家族や本人と介護現場との調整で大事なことなどの説明を聞きたかった

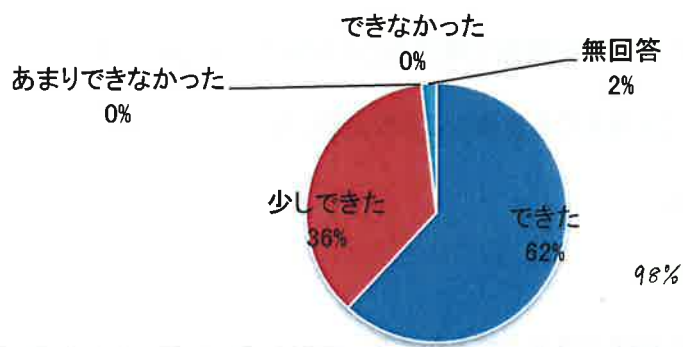
・改めて認識しました

5 ・要介護者と社会資源をつなぐ大事な役割があることが理解できた。

・その人がその人らしく過ごす事ができる様提案する。

・いろんなサービスを患者さんに合わせて提供し負担金の件も少し理解できた。

5、訪問看護師の役割について理解はできましたか



理解できた、またはできなかった内容をご記入ください。

- ・訪問看護の仕事内容、患者へのかかわり
- ・専門用語の理解、難しい部分があった
- ・訪問看護に具体的な加算があること、訪問看護の歴史が二十数年であることが理解できました(もっと最近にスタートしたものだと思っていました)
- ・医療面でいろいろな相談をしたい時にDrでは少し聞きにくいことも訪問看護師の方ならなんとなく話しやすい。
訪問看護師の仕事の内容を理解することで少しでも距離をちぢめたい
- ・訪問看護の内容
- ・訪問看護師の役割 利用料金等 詳しく聞くことができ参考になった
- ・具体的な症例を見せて頂いてわかりやすかったです。
- ・体のケアだけでなく心のケアも大事
- ・当院も訪看を立ち上げたばかりなのでとても参考になりました
- ・24時間体制での稼働は苦勞も多いと思います
- ・全ての分野をはば広く理解していないと難しい
- ・具体的業務の内容が多岐に及ぶこと
- ・日々の業務に追われることなく話を聞くことも大事という点で改めて初心に戻ることができました
- ・ご家族への指導などわかりやすかったが現場からの視点がもう少し聞きたい
- ・訪問看護の内容を詳しく理解できた。
- ・多方面での活躍ご苦勞と存じます

6、本日の「在宅医療サークル」を通して学んだこと感じた事をご記入ください。

p4~6

- ・今回のように多職種との話の場を作ることが重要であると感じた
- ・多職種との方々と直接話が出来てよかった。色んな視点で考えることが出来たと思います
- ・実際の症例を多職種で顔を見ながら話すことはとても重要なことだと感じた
- ・他部門情報の交換など大切だと学びました
- ・実際の連携をイメージできた研修会でした
- ・多職種の専門的なサービス等知らないことを知れたことがよかった
- ・多職種連携の大切さ
- ・事例で息子さんがDSを良く思われず中止されたと聞きDSに働いてる者として「本人が行きたい」「家族が預けたい」と思えるようなDSにしていきたいと思いました
- ・いろいろな専門職の人と話せるいい機会だと思います
- ・いろんな職種の視点があるとまた違ったケアが提案出来ていいと思いました
- ・介護の実情を知ることが出来た
- ・色んな職種の方と話せて色んなことが学べた
- ・GWをされた内容について新しい視点が広がった
- ・寝たきりの方への支援を各職種の目線から意見交換ができて自分の考えていない事を知れてよかった
- ・とても大事なことだと思います。多職種の方々と話ができて
- ・在宅における訪看の役割やどのような指導を行っているかとかなど学ぶことができた
- ・他の職種の役割、仕事内容を学ぶことが出来てとても為になりました
- ・皆様よく勉強していますね
- ・ケースレポートでは本人はもちろん家族(息子さん)の支援、今後等の別の目線が参考になった
- ・寝たきり状態で起きやすい事例が学べた
- ・いろいろな制度が存在すること専門職によって様々なプランの提示ができることを知りました
- ・医療依存度の高い利用者の方のケア、支援の方法を学びました。
ありがとうございました。
又、各関係機関(NS、Dr、薬剤師、行政)とのGWを行ったのは初めてでした。
色んな意見、考え方ができて勉強になりました
- ・本人のみならず介護者のケアも必要
- ・QOL大切ですね。生活のありようが病気のありように影響する。よくわかりました

- ・がんばってまとめたのですが..残念です
- ・他職性の役割が少しわかりました
- ・多職種の人意見を聞きながら私たちが出来ることの確認ができてよかった
- ・QOLを向上させるには食べることが大切だと思います。
管理栄養士として何が出来るか考える機会となりました。ありがとうございました。
- ・GWの中で各専門職種の立場でいろいろな支援ができることがわかった。
- ・それぞれの職種からのアプローチがあることを学んだ
- ・自分の勉強不足がよくわかりました
- ・多職種でいろいろなアイデアが出てきますね。とても勉強になりました
- ・GWは多職種の声直接聞いて勉強になります
- ・各々の専門職で意見を出し合うことでQOLを高めるアイデアが出ることを感じた
- ・事例を多職種で検討していくと異なった視点からの意見が聞いて参考になりました
- ・様々な角度から色々なケアができることがすごいことだと思いました
- ・他職の方の仕事の大切さ。自分の知識不足
- ・GWの進め方がよくわからずに自分にできることがうまく表現できていなかった。
アドバイザー的な方が助言をしてもらいたかった
- ・色々な職種の意見が聞くことができました
- ・講義はわかりやすくよかったのですがGWは要領がつかめないままに終わってしまった印象でした
- ・色々な職種の意見が聞いてよかったです
- ・チームケアの大切さ主治医との連携の必要性について再認識できた
- ・多職種の様々な意見を聞くことが出来とても勉強になった
- ・多方面での協力が大事なあとと思いました
- ・難しい事案だったがいい勉強になった
- ・同じ班に行政の方がいて関わり方が新しかった。他の職種を全然理解してないなと感じた
- ・それぞれの連携が出来ることが大切だと思う
- ・専門職の意見きくことができ、各々の強みを生かすと在宅でのQOLが上がると学んだ
- ・チームアプローチで関わる事が大切だと学べた
- ・訪問看護の内容

- ・他職の視点の一部を共有できた
- ・多職種で話をするので違った視点で見ることができとても参考になりました
- ・職種の違いで考え方が大きく違うことに改めて勉強になった
- ・色々な方向から利用者さんにたいして色々なことができるんだなあと思いました
- ・1事例に対し多くの専門職が関われる。関われるんだなと実感しました。
そこをまとめるのがCMの仕事ですネ。大事な役割だと感じました
- ・多職種でそれぞれにできることが出て共有できた
- ・多職種との連携の必要性がわかりました
- ・改めて利用者主体！！
- ・事例を通して多職種の方の意見が聞けてよかったです
- ・利用者様の生の声を聞いて涙が出ました。
利用者さんがよりよい人生を送れるよう多職種が力を合わせて取り組むことが大切と思いました。
今後は少子高齢化が進むのでとても必要になってくる分野だと痛感しました
- ・多職種連携の必要性を再度確認できました
- ・本人・家族を支えるために自分の職種だけでなく多方面への働きかけが重要。
→色々な可能性をさぐることができる
- ・在宅患者に必要な看護(医療・生活面)の支援がたくさんある事が改めてわかりました
- ・他職種との連携の大切さを改めて感じた。
又、他職種のそれぞれの役割を知ることが出来た。
- ・自分の職種以外のかかわりあい方が少し分かった様な気がします。
- ・実際に多職種と関わる事で、どのような視点で患者さんを見ているかを学んだ
- ・多職種間の連携の重要性を感じた。要介護者はもちろんだが、介護者へのフォローも大切である事。
認知症があっても楽しみを感じてもらえる介護が大事、大切である。
- ・医療面での全対応
- ・連携
- ・GWのやりかたをもう少し変えてみたり発表のしかたは？

7、これまでの「在宅医療サークル」へ参加しての感想やご意見、
また「在宅医療サークル」で希望されることなど自由にご記入ください。

- ・このような会を継続してより多くの職種の方々とのかかわりをもてたらと思いました
- ・GWの時間をもう少し長くしても良いのかなと
- ・今回初めて参加しました。ぜひ次回も参加したいです。
- ・グループ討議は時間が足りなかった
- ・多職種間での連携。まずはそれぞれの業務的内容を知ることが大切だと感じた
- ・他の職種についても知りたいと思います
- ・サークルに参加し全く無知のところから少しずつ理解できているように思います。これからも参加し理解を深めていきたいと思います。ありがとうございます。
- ・他職との関わりお隣さんなどまわりの方との関わりあいについて考えられたらなと思いました
- ・今後も他の職種の役割等学びたいと思います
- ・勉強になりました
- ・事例をもう1個増やしてほしいです。GWの時間増やしてください(短いです)
- ・他職種の方と話ができて良かったです
- ・サークルであればなるべくリラックスして参加できるよう堅苦しくない進行や雰囲気があるとよいと思います。ちょっと笑いがあるとほぐれます。
- ・GWがあるとお話ができるのでたまにはあったほうがいいと思います
- ・歯科医、PT、薬剤師、栄養士、本当に多職種でありなかなか話せない方と話せて良かったです。最初は緊張していたのですが大変勉強になり参加して良かったです。
- ・他の職種の考え方がわかり一事例を通すだけでもたくさんの収穫がありました
- ・今回のGWは楽しかったです。でも次回は無くなって良かったです。
- ・他の職種の方の仕事について知らないことが多いので話を聞けてとても勉強になります
- ・多職種の方の考えを聞くことができるのはとても勉強になります
- ・別の職種の方の事例を今後も聞いてみたいです。訪問看護のことをもっと詳しく知りたいです
- ・在宅医療サークル後に懇親会を行う
- ・初めての参加でしたがたくさんの職種の方々が参加されておりみなさんの学びの姿勢に感心しました。2時間短かったです。ありがとうございました
- ・自分の職種でよりよいサービスは何かを考えるいい機会になっている
- ・毎回いろんな学びがあり今後も参加を続けたいです。ありがとうございます

- ・毎回興味深いテーマで楽しく学んでいます
- ・GWの進行が理解しづらかった
- ・多職種の相互理解を深めることは業務上とても勉強になります。次回も楽しみしています
- ・GWでの説明は見本等があれば話し合う内容を具体的にできると思います
- ・見える化いいですね。回数を重ね専門職の方の考え役割を聞いて
今後にむすびつけることができそうです。
- ・在宅医療を推進していく上で島原市の課題は何なのか政策形成するには
何が必要なのか等次へのステップを次回。
- ・色々な職種の方と話が出来てよかった。事例が難しかった
- ・多職種との連携の実際と課題
- ・グループワークはなくてもいいと思います。
- ・内容が多すぎるような気がします。